



自分で撮っておきたい風景 (JR広島駅前の街並み)

広島駅南のビル解体中
(福屋から撮影 撮影年月日 2013.2.7)



探し物をしている最中、ふと目にとまった古いアルバム。

ページをめくると、何十年前に通った小学校の写真があった。その小さな写真が、あの頃に一気に呼び戻してくれて、胸の内で走馬灯が回っているような気分になる。歳を重ねるとともに、薄れがちな記憶を捕って余りある写真の威力を思い知る一瞬だ。

1989年だからもう24年も前の事、広島市が、その年の広島の姿を写真で残そうと市民から写真を募った。



▲純喫茶パール
(撮影日 2012.9.28)



▲駅前大橋から猿猴川をはさんで広島駅方向
(撮影日 2012.9.29)

私もカメラを手に市内を走りまわり、たくさん応募したものだ。また、広島市公文書館とか、広島市郷土資料館とか、広島城などが、遠い日の写真の提供を呼びかけるたびに、古いネガを探し出しては応募した。そうした経験で、後の時代に役立つ写真の意義に目覚めさせられて、馬力の衰えの目立つ体力にあらがうごとく、今でも、重いカメラを振り回して撮り歩く得意顔の自分をおもしろがっている。

そんな折、県都のセンター駅前としては、いかにも貧弱だと評判の悪かったJR広島駅周辺の再開発計画が、ようやく大きく動きだした。

列車を降りて、出札口を出て、駅前の広場に立つと目に映る「貧弱」だと評された街並み。そう言われても仕方なかったような姿だが、私にとってはいつも、「わが街に帰ってきたぞ!」と安堵できた眺めだ。急さたてられるように撮っておいた。

重機のうなりとともに、子どもの頃から見慣れ親しんできた街並みが、白い囲いの中で次々と取り壊され、もうほとんどその姿は無い。

これからは、記憶と、写真の中に、懐かしい風景として在り続けていく。そして時代がまたひとコマ、確実に進む。



▲猿猴橋町電停(下り)付近ビル解体中
(純喫茶パールのあった付近 撮影日2013.2.7)



▲広島駅南口タクシー乗場から
広電乗場(撮影日 2012.9.28)



▲猿猴橋から対岸の広島駅方向
(撮影日 2012.9.28)

レポーター 市民パブリシスト 有田武志

らしくコラム Rashikku column

浮遊粒子状物質と越境環境問題

タイトルからいきなり難しい言葉が出てきてすみません。

浮遊粒子状物質(SPM: Suspended Particulate Matter)とは、大気中に浮遊する粒子状物質で粒子の直径(粒子径)が10マイクロメートル以下のものをいいます(1マイクロメートルは1ミリの1千分の1の長さ)。ここで、粒子状物質とは大気汚染物質として取り扱う場合に用いられ、粒子径とは粒子の密度が不明でも水と同じ密度を持つ仮想的な球状粒子として表したもので必ずしも球形とは限りません。ちなみに、人間の髪の毛の太さは約100マイクロメータ、スギ花粉は約30マイクロメータですので、その大きさが想像できると思います。昨年頃からテレビや新聞などで話題の「PM2.5」は、SPMの中でも特に粒子径が2.5マイクロメータ以下のものを指し、微小粒子状物質と呼ばれています。

従来から日本では、SPMは道路、火力発電所、工業団地造成などの事業に対する参考項目として環境影響評価制度の中で選定されており、主に粒子径が10マイクロメータ以下のPM10を計測対象にしていました。しかし近年、人体への影響が懸念され、2010年(平成21年)にPM10よりも小さいPM2.5が環境基準の計測対象に追加されました。

SPMの発生源は自然起源や人為起源など様々ですが、発生源から直接排出される一次粒子、大気中で光化学反応や酸化反応などにより生成された二次粒子に分類されます。PM2.5の発生源は人為起源のものが多く、PM10は自然起源のものが多くとされています。

PM10の代表例として黄砂がありますが、黄砂とは東アジアの乾燥地

や半乾燥地で、低気圧などによる強風で舞い上げられた砂じんが上空の偏西風などで運ばれ、日本付近で浮遊または降下する現象をいいます。黄砂は春先から初夏にかけて多く観測されますが、晩秋から初冬にかけても観測されます。ちなみに、黄砂は西日本特有のものではなく、日本全国各地でも観測されます。また、黄砂の観測日数は年ごとの変動が大きく長期的な傾向は明らかになっておりませんが、2000年以降は黄砂観測日が30日/年を超えることが多くなりました。

日本では黄砂は単なる砂粒で、洗濯物や愛車が汚れる程度としか考えていない方も多いと思いますが、発生源から長距離輸送される途中で土壌粒子に付着する硫黄酸化物(SOx)や窒素酸化物(NOx)などの様々な汚染物質が問題視されています。このように、汚染物質が国境を越えて発生源から遠く離れた地域へ運ばれることを越境汚染といいます。

PM2.5などで最近問題になっている越境大気汚染、我が国としてどのような貢献ができるのでしょうか。



Profile

広島工業大学 環境学部 地球環境学科
小黒 剛成 教授

- 研究テーマ
衛星リモートセンシングを利用した地表面状態の把握
- 主な内容
衛星画像解析、地球環境監視、黄砂観測、地表面温度計測など



①安の花田植保存会 (安公民館)

花田植は、安地域でも盛んに行われており、18世紀から約200年間続いていました。昭和34年に一旦、途絶えていましたが、43年後の平成14年に先人達が残してくれた素晴らしい伝統芸能があることが判明したため、これを復活・伝承して、こうと地域の20数人のメン

バーとともに、翌年「花田植保存会」を設立しました。3年後の平成18年には、安公民館と共に「安の花田植」を再現するため子どもを含めた地域の人たちに参加を呼びかけ、早く女子どもも参加を呼びかけ、音頭出しなどの演技を3ヵ月にわたり公民館で昼、夜と練習を重ね、花田植に出演しています。今年で8年目となりましたが、演技内容、衣装も年々充実させ、華麗な花田植絵巻を繰り広げています。また、安ふれあいまつり等でも地域の方々にこの伝統芸能を披露しています。毎年、公民館だよりの3・4月号で出演者を募集していますので、興味のある方はぜひ公民館へお問い合わせください。



ようこそ! 公民館へ

安佐南区内公民館



地域のみなさんの学習活動を応援する最も身近な施設「公民館」で活動しているグループをご紹介します。今号は、安佐南区内公民館で活動しているみなさんです。

②城北吟詠会 (祇園公民館)

私たち「城北吟詠会」は、今年、26年を迎えました。毎月4回、午前10時から正午まで、勉強会で切磋琢磨しています。春には、新緑の会が行われ、成果発表をする機会があります。毎年11月23日には、水真流の広島地区全体の研修会、懇親会も行われます。また、毎年開催されている祇園公民館まつりに参加することで地域交流にも参加しています。腹から声を出すのは、健康にもよいと言われています。関心のある方、特に初めての方は、大歓迎です。ぜひ、一緒に楽しく勉強しましょう。皆さんの参加をお待ちしています。



③里山環境保全みどり会 (祇園西公民館)

「里山環境保全みどり会」では、平成19年6月より武田山など山本地区の山々を舞台に、自分たちで楽しみながら広く市民が親しめる里山づくりを進めています。会員は約50人で、活動拠点である「鹿ヶ谷ふれあい広場」には、会員手作りの炭窯や水車が置かれ、山小屋「青原庵」での木工製品づくりやシイタケ栽培、カブト虫の飼育、ホタルの保護など様々な活動を行っています。



里山の魅力を知ってもらおうと始めた4月の「山菜まつり」と11月の「もみじまつり」は、今では地域の行事として定着し、多くの人で賑わいます。この他、登山道整備中に偶然発見した石組堰堤の保全活動を通じて地域の水害の歴史を後世に伝え、災害に強いまちづくりを呼びかけたり、武田山から伸びる尾根筋を「広島南アルプス」として紹介し、新たな観光スポットづくりを進める取り組みも行っています。

グループへのお問合せについては、各公民館へお願いします。

- ①安公民館 ☎082-872-4495
- ②祇園公民館 ☎082-874-5181
- ③祇園西公民館 ☎082-875-1760

安佐南区内公民館



市街地にも近く手軽に来ていただけますので、週末ぜひ一度、遊びにお越しください。



生涯学習

シティカレッジ（後期）

大学などが持つ優れた研究・教育機能を市民生活に生かすことを目的に学習機会を提供します。

場所 まちづくり市民交流プラザ

申込方法 (1)電話、ファックス、来

所により、①希望講座名または大学名②氏名（ふりがな）③住所④連絡先（電話番号、ファックス番号）をお知らせください。先着順により定員になり次第締め切ります。

※各講座とも全回参加が前提です。

※郵送（はがき等）による受付は行っておりません。

(2)受付時間：月～金（祝日を除く）午前8時半から午後5時15分まで。（来所の場合は午前9時半から）。土曜日・日曜日・祝日は閉所しています。

(3)申込開始日が講座によって異なります。申込開始日までは受付

できませんので、左記の表をご確認ください。

申込・問合せ (財)広島市未来都市創造財団ひとまちネットワーク部管理課事業係

〒730-0036 広島市中区袋町6番36号
☎082・541・5335
FAX 082・541・5611

【シティカレッジ（後期）】		
大 学	近畿大学工学部	比治山大学
講座名	異文化を知る英会話	詩の歴史を学ぶⅡ
日 時	10/2・10/9・10/16・10/23・10/30 水曜（全5回） 18:30～20:00	10/26・11/2・11/9・11/16 土曜（全4回） 13:30～15:00
対 象 員	高校生、大学生、社会人（英会話初心者）30人	高校生、大学生、社会人 100人
受講料	無料	無料
申 込	9月2日から	9月17日から

リカレント講座

大学などの高等教育機関と連携して、社会人の皆さまに高度で専門的な学習機会を提供する公開講座です。

①県立広島大学との連携講座

「毛利隆元を再評価する」

今年は、戦国武将毛利隆元が急死してから450年目にあたります。隆元は、およそ戦国武将らしくらぬ謙虚な人柄であったためか、武将としての評価は必ずしも高くはありません。しかし、国人領主から戦国大名に成長した毛利家の当主は、

大 学	広島工業大学	県立広島大学	広島市立大学	鈴峯女子短期大学
講座名	情報が支える未来	方言から見てくこと	国際、情報、芸術から見たネットワークキング	文化交流の中のジェンダー
日 時	11/1・11/8・11/15・11/22 金曜（全4回） 18:00～19:30	11/2・11/9・11/16・11/30・12/7・12/14 土曜（全6回） 13:30～15:00	11/7・11/14・11/21・11/28 木曜（全4回） 18:00～19:30	12/7・12/14・12/21 土曜（全3回） 10:30～12:00
対 象 員	高校生、大学生、社会人 50人	社会人 50人	高校生、大学生、社会人 100人	高校生、大学生、社会人 50人
受講料	無料	無料	無料	無料
申 込	10月1日から	10月1日から	10月1日から	11月1日から

元就ではなく隆元であり、中国地方を東奔西走したのも隆元でした。

この講座では、毛利家文書などを読み解きながら、隆元の人像に迫るとともに、隆元が果たした役割について再評価したいと思います。

場 所 まちづくり市民交流プラザ北棟5階研修室A B

定 員 100人（定員を超える場合は抽選）

受講料 3000円

申込開始日 8月1日（木）から受付開始。申込開始日以前は受付できません。

申込締切日 9月2日（月）必着 ※申込方法は次頁参照

【リカレント講座①毛利隆元を再評価する】		
回	1	2
日程	9月24日（火） 18:00～20:00	10月1日（火） 18:00～20:00
テーマ	毛利隆元の生涯	毛利隆元の文化的環境
講師	人間文化学部 秋山 伸隆 教授	人間文化学部 樹下 文隆 教授
回	4	5
日程	10月15日（火） 18:00～20:00	10月22日（火） 18:00～20:00
テーマ	毛利隆元と厳島神社	毛利隆元ゆかりの品々
講師	宮島学センター 大知 徳子 助教	毛利博物館 柴原 直樹 館長代理

【リカレント講座②東アジア世界の中の「日本」史】		
回	1	2
日程	10月19日（土） 13:30～15:00	10月19日（土） 15:10～16:40
テーマ	平清盛の天下観と国家像・東アジア海域秩序の再建と『太平御覧』の渡来	天下統一と銀流通
講師	文化研究科 陳 翀 准教授	文学研究科 本多 博之 教授

場 所 まちづくり市民交流プラザ北棟6階マルチメディアスタジオ

定 員 100人（定員を超える場合は抽選）

受講料 750円
申込開始日 8月15日（木）から受付開始。申込開始日以前の受付はできません。

申込締切日 9月13日（金）必着 ※申込方法は次頁参照

※対象・申込方法については①②とも共通

対象 市内に在住か通勤・通学の方

申込方法 1講座ごとにお申し込みください。はがき（1人1枚）に①講座名（講座ごとに）②郵便番号・住所③氏名（ふりがな）④電話番号を記載のうえ、左記宛先へお送りください。

（財）広島市未来都市創造財団ひとまちネットワーク部管理課「リカレント講座（県立広島大学）係」

〒730-0036 広島市中区袋町6番36号

問合せ (財)広島市未来都市創造財団ひとまちネットワーク部管理課事業係
☎082・541・5335

イベント

まちづら・ピースステージ

中区内の公民館で活動しているグループが平和の素晴らしさ・尊さを発信し、「平和を感じ、平和を考える」輪を広げるイベントです。

日時 8月25日（日）午後1時半～3時（予定）

内容 原爆詩朗読、踊り、楽器演奏など

場所 まちづくり市民交流プラザ（広島市中区袋町6番36号）



▲STREET PERFORMANCE SHOW2012

STREET PERFORMANCE SHOW2013

「DISCOVERY CHANNEL」をコンセプトに、広島県の青年による、ダンス（ベリーダンス）、10チームによるダンスショーほか、音楽、ヨーヨーパフォーマンス、アクション芝居等、多ジャンルのパフォーマンスを披露します。

青年たちの真摯でエネルギーあふれるパフォーマンスお楽しみください。

問合せ 中央公民館
☎082・221・5943

場 所 竹屋公民館
☎082・241・8003

吉島公民館
☎082・246・4121

舟入公民館
☎082・295・5003

まちづくり市民交流プラザ
☎082・545・3911

ユロンの心を世界へ2013

次世代を担う青少年による平和のメッセージの発信を中心とした平和文化イベントを開催し、被爆の記憶の風化を防ぐとともに、世界恒久平和の実現を願うヒロシマの心を訴えます。



▲昨年度の様子

内容 広島市立舟入高等学校演劇部による演劇「Rain of Fire」～M・D パウアー作「広島から帰った兄」より～、ひろしま子ども平和の集い、青少年国際平和未来会議ヒロシマ2013、お茶席、折り鶴教室、次世代と描く「原爆の絵」展、広島市立大学「光の肖像」展など

日時 8月6日（火）午前9時～午後5時

場 所 広島国際会議場（広島市中区中島町1番5号平和記念公園内）

入場料 無料

問合せ 広島市市民局市民活動推進課
☎082・504・2103

広島ジュニアマリンバアンサンブルコンサートVol.23

幼稚園から高校生まで約20人の子どもたちが「世界中の平和を願って」精一杯演奏します。クラシックや映画音楽、和太鼓やダンスを取り入れた明るく元気な曲など、小さなお子さまから高齢者の方までみなさまが観て、聴いて楽しんでもらえるプログラムです。約30人による大人のマリンバオーケストラもお楽しみください。

日時 8月16日（金）午後6時開演（午後5時半開場）

場 所 アステールプラザ 大ホール（広島市中区加古町4番17号）

入場料 前売1000円／当日券1500円（全席自由）

問合せ ☎082・271・1477（浅田）

URL <http://www6.ocn.ne.jp/~marimba/>



▲コンサートの様子

問合せ ☎080・1944・2388（小島）

三滝少年自然の家 オープンデー

体育館でのトランポリン体験や館内でのクラフト体験など宿泊利用者が行う活動を体験したり、施設内を見学したりできます。

日時 9月29日(日)午前10時～午後3時

場所 広島市三滝少年自然の家(広島市西区三滝本町二丁目73番地の20)

問合せ 広島市三滝少年自然の家
☎082・238・6301
☎082・238・6302



▲昨年度のオープンデー

古代キャンプin三滝

自然とのかかわりの中で古代の人々の暮らしを体験し、歴史への興味関心を呼び起こします。

内容 クラフト、古代オリエンテリング、キャンプファイアなど

日時 10月12日(土)～13日(日)

定員 48人

対象 小学4～6年生まで
※保険料・食費・新代・資料代などの参加費が必要となります。

申込み 事業名、名前、ふりがな、性別、郵便番号、住所、電話番号、学校名、学年、保護者名を記入し、80円切手を貼った返信用封筒(長形3号で宛名を記入)を同封して左記お問合せ先まで郵送してください。

申込受付期間 9月1日(日)～13日(金)必着

場所 広島市三滝少年自然の家(広島市西区三滝本町二丁目73番地の20)

問合せ 広島市三滝少年自然の家
☎082・238・6301
☎082・238・6302

第2回三滝自然ファミリーランド

三滝の魅力ある自然を活かした野外での遊びや自然観察などを行いながら家族で自然に親しみ、他の参加家族との交流を楽しめます。

内容 野外炊飯、自然観察、キャンプファイアなど

日時 10月26日(土)～27日(日)

定員 16家族

対象 小学生以上の子どもとその保護者

※保険料・食費・新代・資料代などの参加費が必要となります。

申込み 事業名、郵便番号、住所、電話番号、家族全員の名前とふりがな、性別、児童生徒は学年を記入

第11回ふれあい障害者登山 「西条の水源」「龍王山」に登ろう

障害を持った仲間と登山をたのしませんか? 林道コース・登山コースに分かれて登山をします。

今回11回目を迎える「ふれあい障害者登山」では、「龍王山(標高585m)」に登ります。真下に東広島市の街並み、西条盆地、遠くは野呂山、呉の灰が峰、広島方面では、呉婆々宇山などが望め、素晴らしい展望が期待できる山です。

当日は「広島勤労者ハイキングクラブやまぼうし」やボランティアのみなさんに協力をお願いし、車椅子の方も視覚障害者の方も、どなたでも安心して登山を楽しむことができます。私たちと一緒に大自然を楽しみましょう! 山頂でみんなで食べる「やまぼうし特製豚汁」は、おいしいですよ。

日時 10月6日(日)

※雨天中止(中止連絡あり)

集合解散時間 午前8時半集合 午後4時半解散

集合解散場所 JR広島駅北口ホテルグランヴィア前

参加費(予定) 一般1500円、中学・高校生1000円、3歳～小学生500円

※集合場所までの交通費は各自でご負担ください。

申込締切 8月31日(土)までに下記、問合せ先にお申込みください。



▲キャンプファイア

し、80円切手を貼った返信用封筒(長形3号で宛名を記入)を同封して左記お問合せ先まで郵送してください。

申込受付期間 9月15日(日)～27日(金)必着

場所 広島市三滝少年自然の家(広島市西区三滝本町二丁目73番地の20)

問合せ 広島市三滝少年自然の家
☎082・238・6301
☎082・238・6302

広島市高齢者作品展 「達人たちの夢2013」

60歳以上の方の公募作品展示、シルバーアンサンブルコンサート、健康相談・体力測定コーナー、再生自転車販売(8日正午より)など。高齢者の方の日ごろの学習成果を発表します。

日時 8月31日(土)～9月8日(日) 午前10時～午後6時 最終日は午後3時まで

申込多数の場合は締切日前に申込を終了する場合もあります。

問合せ 全国障害者問題研究会 広島サークル

☎082・578・7093

「アー&ふれあい ファッションショー」

高齢者・障害のある方、長期療養中の方をモデルとしてウエディングドレスや振袖などの衣装を身につけトータルビューティーファッションショーを行います。美容師有志がボランティアで着付け・ヘアメイクを担当します。美しく大変身されたモデルさんと心ときめくすてきな笑



▲ファッションショーの様子

顔、おしゃれの効用を共有できるファッションショーです。

日時 11月4日(月)午後1時半

場所 広島市社会福祉センター2階ホール(広島市中区千田町二丁目9番43号)

場所 まちづくり市民交流プラザ4階キアリーほか

問合せ (助広島市未来都市創造財団ひとまちネットワーク部管理課事業係) ☎082・541・5335

第19回広島市スポーツ・レクリエーションフェスティバル開催! 「スポーツの秋、みんな広域公園に集まれ」

毎年、約7万人の市民が参加してスポーツを楽しむ一大イベント!

伝承あそびや20種目以上体験できるユーススポーツコーナー、自分の体力年齢がわかる新体力テスト、家族で参加できるウォークラリーやリレー、3歳から参加できる50mかけっこもあり。ライブやグルメ、さらに豪華景品の当たる抽選会も! 参加無料!! 家族で「日遊ぼう」!

詳細は、広島市スポーツ協会HPをご覧ください。

日時 10月13日(日)午前8時30分～午後5時

場所 広島広域公園陸上競技



▲かけっこの様子

募集

第4回水の写真コンテスト

広島の水や水道への関心を深めていただくため、水のある風景や水を利用している場面を撮影した写真を募集しています。

募集テーマ 清らかな水源、大切な水、身近でおいしい水道水

募集作品 広島市水道局給水区域内(広島市、安芸郡府中町、坂町)で撮影した作品、または、本市の水源である、河川、ダム・堰、その他水道施設を撮影した作品。

規格

①白黒、カラーは自由
②フィルムカメラまたはデジタルカメラによる写真作品で、A4画像データまたはA4、四つ切、ワイド四つ切の大きさのプリント写真。

画像データの場合、Eメール及びCD・R等の記憶媒体による応募

も可。データ容量が2MBを超える場合は、下記、問合せ先へ連絡ください。

募集締切 8月30日(金)必着

場ほか
問合せ 広島市スポーツ・レクリエーションフェスティバル実行委員会(公益財団法人広島市スポーツ協会内)
☎082・243・0579
URL <http://www.sports-or-city.hiroshima.jp/>

アフィニス夏の音楽祭 2013広島

最高の音色がやってくる! 街に音があふれる8日間

アフィニス夏の音楽祭は、国内のプロオーケストラの向上・発展を目的とした音楽祭です。

中心となるのは、海外の一流音楽家を講師陣に迎え、オーケストラ団員が課題曲に取り組むセミナー。高い技術と豊富な経験を若手音楽家に伝える熱い指導が繰り返られ、広く市民の方にもこの世界レベルの音楽指導を公開しています。期間



▲公開セミナー

応募方法 写真裏面にまたはメール本文に住所(郵便番号)、氏名、電話番号、タイトル、撮影場所、撮影日を記入し、左記問合せ先まで送付ください。(持参も可)

注意事項 ①作品は平成24年9月1日以降に撮影した未発表のもの。他のコンテスト等に応募したものは不可。②1枚でテーマが完結するもの③1人3点まで④応募作品は返却しません。⑤入賞作品の著作権は水道局に帰属⑥入賞作品と個人情報(市町区、名前)は広報活動に利用します。⑦入賞作品はネガまたはデータを提出いただきます。以上の応募条件に違反した場合は、入賞を取り消す場合があります。

入選 特選1点(賞状及び1万円分図書カード)、入選3点(賞状及び5千円分の図書カード)

審査発表(予定) 平成25年10月初旬
問合せ 広島市水道局企画総務課 〒730-0011 広島市中区基町9番32号

☎082・511・6808
☎082・221・5320

URL <http://www.water.city.hiroshima.jp/>



第8回まちづくり 市民交流フェスタ 開催報告

5月18日(土)、19日(日)の両日、まちづくり市民交流プラザとその周辺を会場に、「まちづくり市民交流フェスタ2013」を開催しました。

今年度は、18日は曇空、19日には朝から雨が降り出し、あいにくの天候となりましたが、野外テントのバザーには、うどんや中国点心、外国のデザートなどが並び、東北支援のバザーも開催されるなど、年齢性別を問わず



▲屋外バザー

ず楽しめる2日間となりました。



▲ステージ発表

1階では三味線やハーモニカ、フラダンスや民謡などの華やかなステージ、4階ではツールペイントやカラーセラピー体験、発明品の展示、参加団体の活動紹介を行い、その他にも自主製作映画の上映、コミュニケーション講座なども開催されました。

この「まちづくり市民交流フェスタ」は、市民活動や生涯学習活動などに取り組んでいる団体・グループが、日頃の活動成果の発表や活動の紹介、情報発信などを行うとともに、参加団体同士や来館された市民のみなさんと交流を深め、活動の輪を広げていくことを目的に開催しています。

このフェスタは、公募で集まった10人前後の企画運営スタッフと各参加団体により組織された実行委員会が中心となつて運営され、昨年の10月から企画や準備を進めてきました。今年度は、スタッフ企画として「この木どんな木」という



▲この木どんな木
「この木どんな木」という企画として

イベントを行いました。「この木どんな木」では、来場者の方に自分の夢や幸せを感じる瞬間を葉っぱの形をした紙に書いてもらい、大きな木の形をした模型に張り付けて行きました。多くの方の夢あふれた思いでいっぱいの木ができました。

フェスタ当日は、天候にこそ恵まれませんでしたでしたが、スタッフや実行委員の努力と参加団体のみなさんご協力により、6284人の方々にこ来場いただき、市民活動や生涯学習活動、そしてまちづくり市民交流プラザを身近に知っていただく最良の機会になりました。



▲子ども神楽

今年度の「まちづくり市民交流フェスタ」は終了しましたが、また来年度のフェスタに向けて動き始めます。もしこのフェスタの企画運営に興味をもたれた方がいらつしやいましたら、企画運営スタッフとして一緒に来年度のフェスタを盛り上げていきます。詳細が決まりましたらこの「らっしゅ」誌上でも情報を発信していきますので、ぜひご参加ください。

募集しています!

「らっしゅ『情報の森』」に載せてほしい!という、イベントや募集記事を募集しています。次号は、11月下旬発行予定です。12月以降の情報をお待ちしています。下記、広島市まちづくり市民交流プラザまでお送りください。

広島市まちづくり市民交流プラザ

●開館時間
午前9時30分～午後10時

●休館日
毎月第3月曜日、12月29日～1月3日

●交通アクセス
市内電車:「袋町」電停から徒歩約3分
バス:「袋町」バス停(広島電鉄・広島バス)から徒歩約3分
アストラムライン:「本通駅」から徒歩約6分

※駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。ただし、車いす使用者等にご利用いただく駐車場は3台分用意しています。

※自転車・バイクの方は、地下の公共駐輪場(有料)をご利用ください。

●ホームページ
<http://www.cf.city.hiroshima.jp/m-plaza/>

●ひろしま情報a-ネット
<http://www.a-net.shimin.city.hiroshima.jp/>
※メールマガジンの登録もできます。

●E-mail
m-plaza@cf.city.hiroshima.jp

〒730-0036 広島市中区袋町6-36

TEL: 082 (545) 3911 (代表)

TEL: 082 (545) 3913 (施設予約受付専用)

FAX: 082 (545) 3838

